

自由が丘駅周辺の放置自転車の状況と今後の対応について

1 放置自転車の状況

- ・放置自転車の台数は、約20年前の平成16年度と比較して、区全体でおおむね20分の1に、自由が丘はおおむね30分の1と、大きく減少しています。また、区による警告・撤去の台数も減少しています。
- ・放置の特性について、従来は朝の通勤時間以降の長時間放置が多くを占めていました。近年は午後・夕方の、比較的短時間の放置の割合が増えています。

放置自転車 台数の推移 (各年度10月平日の1日の午前)

	目黒区 放置禁止区域 放置 (台/日)	自由が丘 放置禁止区域 放置 (台/日)
平成11年度	8,869	1,183
平成16年度	4,197	618
平成21年度	1,446	137
平成26年度	529	73
令和元年度	331	33
令和4年度	243	17

放置自転車 警告・撤去台数の推移 (年度合計)

	目黒区		自由が丘 放置禁止区域	
	警告 (台)	撤去 (台)	警告 (台)	撤去 (台)
平成11年度	—	13,758	—	—
平成16年度	27,986	20,412	—	—
平成21年度	36,397	20,992	3,362	2,525
平成26年度	37,240	14,657	4,884	2,066
令和元年度	32,304	9,274	2,717	821
令和5年度	17,375	5,772	2,369	794

※空欄(—)は記録無し

2 放置防止指導員の見直し

- ・平成12年度～令和5年度まで、区全体で一律に午前中に配置していた放置防止指導員については、放置数の減少を踏まえて見直すこととし、6年度から廃止といたしました。
- ・ただし、区全体の放置は減少した一方で、局所的に放置自転車の多い場所や従来と異なる時間帯の放置など、個別課題への対応が必要であると認識しています。

3 今後の予定

令和6年度の対策として、三井住友銀行前において試験的な放置防止対策を実施します。

- (1) 場所 三井住友銀行前 広場
- (2) 日時 月に一回程度 (今後の状況により調整)
土曜日午前、土曜日午後、日曜日午前のいずれか
- (3) 内容 区作業員による放置自転車への警告・撤去
日程の事前周知は行わない。
- (4) 見直し 各回の結果を経過観察して、実施方法を修正しながら対策を行います。

以 上

担当 目黒区都市整備部土木管理課

自転車対策係 三上

電話 03-5722-9444 (直通)